

2019年度JLA中堅職員ステップアップ研修（2）  
図書館システムの要件定義の実際

2019年9月3日（第12回）  
領域：図書館・情報インフラを発展させる

国立国会図書館 関西館 文献提供課  
（JLA認定司書No.1073） 奥野吉宏

π

π 本日の内容

領域のねらい・目標：

ネットワーク社会における情報資源管理および図書館システムへの理解を深めるとともに、利用者の視点を踏まえた実践について学ぶ。

内容：

図書館システムの機能要件を整理し、仕様書を作成するための基本を学ぶ。

π 本日の内容

グループ実習

【想定】  
グループの図書館で、システムの共同調達を行うこととなりました。システムは1つにまとめますが、各館の運用は変更しないこととします。このために、どの館でもこれまでと同様の運用が可能な仕様を作成する必要があります。

【実習課題】  
1. 各館の貸出機能を達成できる貸出業務フローを作成してください。  
2. 各館の閲覧規則を処理できる閲覧規則テーブルを作成してください。